

製品名: グアニル酸シクラーゼ β 1 (19P14) ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe11856**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,IF-P
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、 -20°C で保存してください (12 ヶ月有効)。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	ウサギ IgG (リン酸緩衝生理食塩水、pH 7.4、150mM NaCl、0.02% 新型保存料 N、50% グリセロール含有)。短期保存は $+4^{\circ}\text{C}$ 、長期保存は -20°C で保存してください。凍結融解サイクルは避けてください。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000,IHC 1:100-1:200,IF-P 1:100-1:200
分子量	71kDa

抗原情報

遺伝子名	GUCY1B1
別名	GCbeta1; GCS beta 1; GCS beta 3; GUC1B3; GUCSB3; GUCY1B1; Gucy1b1; GUCY1B3; SGC;
遺伝子 ID	2983.0
SwissProt ID	Q02153
免疫原	ヒトグアニル酸シクラーゼ β 1 の合成ペプチド

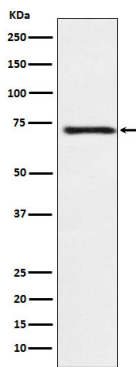
背景

シグナル分子 cGMP の生合成を触媒することにより、一酸化窒素 (NO) への反応を媒介します。シグナル分子 cGMP の生合成を触媒することにより、一酸化窒素 (NO) への反応を媒介します。

研究分野

プリン代謝;血管平滑筋収縮;ギャップ結合;長期抑制;

画像データ



ヒト胎児脳溶解物中のグアニル酸シクラーゼベータ 1 発現のウェスタンブロット分析。